



# A・A・I・D NEWS

2018-19  
冬号  
(第3号)

## IT・ドローンコースを開設しました！

2018年4月 相生本校に登場！  
IT：情報技術・パソコン  
DORONE：ドローン

### ◇IT・ドローンコースの学習内容

話題の先端技術「ドローン」について正しい知識と技術、法令と安全、飛行・空撮技術、画像編集などを学びます。また「ドローンやIT・パソコン」の資格取得を目指します。

インターネット・ワード・エクセル・パワーポイント、画像編集、さらにロボットの歴史や種類、仕組みや構造、ロボット工作などの知識や技術も勉強します。



芝生運動場でドローンの操縦・空撮練習  
芝刈ロボットとドローンは仲良し！

### ◇ドローン検定の受験勉強をしています！

ドローンの普及にともない「無人航空機の飛行に関する法令遵守及び安全確保について」の航空法が改正されました。これからは益々「資格、講習、技能認定」が重要になります。**ドローンで活躍する人材を目指します！**

◇ドローンの基礎知識、操縦実技・カメラ撮影・映像処理など、学習、実技トレーニングに励んでいます！

### 転校や編入は随時募集しています！

IT・ドローンコースの希望者も募集しています

前・後期の2学期制、単位制なので修得している単位を活かせます

### ◇平成31年度入試 併願可 試験日【出願期間】

推薦 1月24日(木)【11月8日～1月18日】

A日程 2月28日(木)【1月25日～2月22日】

B日程 3月29日(金)【3月1日～3月27日】

ご遠慮なく相生本校にお問い合わせください。

### ◇ドローンの利用・活用はアイデア次第！

空撮写真や映像は記録・動画など利用は多面的  
上空から状況確認・捜索・追跡・レスキュー 防犯・  
危険予防 農作物管理・農薬散布 鳥獣対策  
商品配達 広大な敷地の設備管理・資材管理  
太陽光パネル・送電線の設備点検 土量測量・距離測定・  
高低差の測定 作業の進捗状況・作業効率化・・・  
(その他の例も裏面に掲載)

### ドローンの捜索活動・遭難救助の訓練！

神戸市消防局は神戸・六甲山における夜間の遭難救助に「ドローン」の活用訓練・・・

山岳遭難の捜索、夜間の実用化。日没後は気温が低下し救助は一刻を争う。赤外線カメラを搭載したドローンで迅速な救助につなげる・・・



### ニュース

播磨科学公園都市でドローンの活用を考える勉強会があり、「太陽光パネルの点検、サッカーの試合を上空から撮影」や事例発表もありました。

### 相生学院高校からの進学に特典！

相生学院高校で学んだことをもっと深化したい人には、姉妹校のICT専門学校(西明石)への進学がお勧めです。プロのIT技術者を育成します。将来の飛躍、さらなる進路実現が期待できます。

### 広域通信制・単位制 相生学院高等学校 相生本校

〒678-0044 兵庫県相生市野瀬 700 番地

☎0791-24-0100 fax0791-24-1001

◇活用例（インターネットより抜粋掲載しています）

◆長距離を人の操縦なしに自律飛行する「スマートドローン」の実用化を目指す KDDI。新潟県で実施したドローンの長距離自律飛行の実証実験に成功した。au の携帯基地局をドローンが自動充電可能な「ドローンポート」として活用。さらに携帯のネットワークセンタ・・・



◆地上30センチ、ドローンで農薬散布 生産性向上へ完全自動飛行ネットワークスは、代表的な労働集約型産業といわれる農業の生産性向上に、高精度な飛行ができるドローンを使って貢献しようとしている。



◆女性活躍、ドローンに活路 脱3K 建設業人手確保へ

人手不足や作業員の高齢化に悩む建設業で、小型無人機「ドローン」による測量など情報通信技術（ICT）を活用する動きが広がっている。人口減少が著しい東北でもICTに頼る現場が増える中、秋田県は女性向けのドローン・・・



◆神戸新聞 NEXT | 総合 | 近畿最大級のドローン飛行場 兵庫・三木に開設。カー用品専門店を全国展開するオートバックスセブン（本社・東京）は25日、小型無人機ドローンの飛行場「オートバックスエアベース」を、兵庫県三木市吉川町上松に開設する。



◆関西電力と、一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会（DPCA、京都府京都市）は、ドローンの利用に向けた業務提携を発表した。ドローン操縦者の育成や、ドローンを活用したサービスの開発などを目的とした・・・

◆慶応義塾大学で9月から日本初のドローン講座を湘南藤沢キャンパスで始めたが、280人の定員に対して560人の応募があった。ドローンへの・・・



◆ソニーは、自動運転のベンチャー企業と共同で開発した飛行機型のドローンで、来年度中にも災害時の物資輸送・・・



◆長野県伊那市で「鹿検知」ドローンコンペ AIで空中ロボに進化

空撮に測量、農薬散布、物流など、さまざまな分野で活躍が期待されているドローンに、人工知能の力を「+α」しようという動きが盛んだ。長野県伊那市では「ドローン・フェス in INA Valley」とASCII.jp：ドローンに新しい風が吹いている・・・



◆日本郵便は福島県内の2郵便局間でドローンによる荷物輸送を始めた。(2018.11.18 毎日新聞) 住宅地上空を含むルートで、定期的に事業用ドローンが飛行するのは国内初。小高郵便局（南相馬市）と浪江郵便局（浪江町）を結ぶ約9キロ。一度に2キロ以内の荷物を積み、60メートルまでの高度を時速54キロ以下で約15分飛行。毎月計6日間、1日最大2往復する。



（次号につづく）